

事務連絡

平成31年3月29日

公立大学法人大阪府立大学 御中

文部科学省
研究開発局
研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」をご参照願います。

課題名	大規模放射線施設を利用した人材育成
実施機関	公立大学法人大阪府立大学
実施期間	平成27年度～平成29年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

< 推奨意見 >

大学が有する大線量コバルト60線源などを利用し、学生や大学院生だけでなく、他大学の学生や企業技術者への研修環境を整備し、安全に専門家以外でも実験や研修ができるようにした点が評価できる。

本事業による研修が平成28年度から大学の正式なカリキュラムとして認められ平成30年度以降も同様の内容で実施されている点は、継続性の観点から評価できる。

< 今後への参考意見 >

今後、東京電力福島第一原子力発電所の炉内の放射線計測の現状なども講義で取り入れるなど、幅広い応用が可能な人材の育成に発展することを期待する。

外部からの参加者や外国人留学生等も含めて、受講生が増えることを期待する。